



1. 学科課程

学科専門教育科目

	履修コード	授業科目 (クラス)	配当年次・開講期・単位数				担当者	備考
			1年次以上履修可	2年次以上履修可	3年次以上履修可	4年次以上履修可		
			前通後	前通後	前通後	前通後		
福祉臨床 基礎 盤 科目	6701	福祉臨床入門②					栗山隆	集中講義 集中講義 隔年開講 2020年度開講 履修者制限あり
	6705	福祉臨床基礎実習②					大友秀治	
	6623	子ども発達論②					西田充	
	6621	成人期発達論②		②			横山雅子	
	6622	高齢期発達論②			②		池田雅美	
	6707	障害学		2			大友秀治	
	6708	ジェンダー・スタディーズ		2			田中耕一郎	
	6734	差別論		2			中澤香織	
	6008	社会福祉発達史	2				横山雅子	
	6711	福祉臨床研究法AⅠ			②		江連崇	
	6768	福祉臨床研究法BⅠ			②		金城達哉	
福祉臨床 展 開 科目	6529	相談援助実践論		2			西田充	集中講義 隔年開講 2020年度開講 履修者制限あり
	6530	相談援助入門実習			1		吉田竜平	
	6651	福祉臨床基礎演習②		②			松岡是伸	
	6737	成人期福祉論		2			西田充	
		障害行動論Ⅰ		2			横山雅子	
		障害行動論Ⅱ			2		栗山隆	
	6744	施設ソーシャルワーク論			2		池田雅子	
	6624	地域ソーシャルワーク論			2		大畑和子	
	6625	子ども家庭ソーシャルワーク論			2		光増昌久	
	6626	障害者ソーシャルワーク論			2		大友芳恵	
	6627	高齢者ソーシャルワーク論			2		不動宏平	
6628	保健医療ソーシャルワーク論			2		下倉賢士		
6773	リハビリテーション論Ⅰ			2		松原俊輔		
6774	リハビリテーション論Ⅱ			2		八田達夫		
6771	ケアマネジメント実践論			2		高橋光彦		
6778	ケアマネジメント技術演習			1		岡田直人		
6767	福祉臨床研究法AⅡ			2		佐藤珠美		
6769	福祉臨床研究法BⅡ			2		水川喜文		
6007	公衆衛生	2				西田充		
6631	療法論Ⅰ		2			佐々木浩子		
6661	療法論Ⅱ			2		池田雅子		
6662	福祉臨床専門演習④			④		向谷地生良		
6663	福祉臨床専門演習④			④		奥田かおり		
6664	福祉臨床専門演習④			④		池田望		
6665	福祉臨床専門演習④			④		横山雅子		
6666	福祉臨床専門演習④			④		池田雅子		
6667	福祉臨床専門演習④			④		田中耕一郎		
6669	福祉臨床専門演習④			④		栗山隆彦		
6782	福祉臨床応用実習				6	中村和彦		
						西田充		
						永井順子		
						畑井亮輔		
						大友秀治		
						池田雅子		

	履修コード	授業科目 (クラス)	配当年次・開講期・単位数				担当者	備考
			1年次以上 履修可	2年次以上 履修可	3年次以上 履修可	4年次以上 履修可		
			前通後	前通後	前通後	前通後		
福祉臨床展開科目	6785	卒業論文				⑥	横山 種子	2020年度開講せず
	6786					⑥	池田 雅子	
	6787					⑥	田中 耕一郎	
	6788					⑥	栗山 隆彦	
	6789					⑥	中村 和彦	
	6791					⑥	西田 充潔	
	6792					⑥	永井 順子	
	6794					⑥	畑 亮輔	
社会福祉士専門科目	6515	心理学理論と心理的支援 (A)	2				佐藤 祐基	遠隔講義
	6516	(B)	2				佐藤 祐基	
	6517	社会理論と社会システム	2				水川 喜文	
	6521	医学知識 I		2			田辺 等	
	6523	医学知識 II			2		田辺 等	
	6004	社会福祉概説	4				佐橋 克彦	
	6022	ソーシャルワーク論 I		2			栗山 隆彦	
	6023	ソーシャルワーク論 II			2		大友 秀治	
	6067	ソーシャルワーク方法論 I			2		横山 種子	
	6068	ソーシャルワーク方法論 II			2		横山 種子	
	6598	ソーシャルワーク実践理論 I				2	中村 和彦	
	6599	ソーシャルワーク実践理論 II				2	大友 秀治	
	6525	高齢者福祉論		2			伊藤 恵里子	
	6028	介護概論			2		大友 芳恵	
	6034	障害者福祉論		2			八巻 貴穂	
	6527	児童・家庭福祉論		2			田中 耕一郎	
	6039	地域福祉論 (B)		2			栗山 隆彦	
	6025	コミュニティワーク論 (B)			2		池田 雅子	
	6745	医療福祉論		2			池田 雅子	
	6597	社会福祉管理運営論			2		伊藤 恵里子	
	6748	司法福祉論			2		神内 秀之介	
	6026	社会福祉調査論 (福祉士)		2			田頭 理	
	6590	福祉行財政と福祉計画			2		中田 知生	
	6592	社会保障論 I (B)	2				安部 雅仁	
	6593	社会保障論 II (A)		2			佐橋 克彦	
	6594	(B)		2			伊藤 新一郎	
	6029	公的扶助論		2			伊藤 新一郎	
	6595	労災と就労支援			2		松岡 是伸	
	6596	権利擁護と成年後見制度			2		鎮目 真人	
	6531	相談援助演習 I (A)		3			松岡 是伸	
	6532	(B)		3			林 健太郎	
	6533	(C)		3			林 健太郎	
6534	(D)		3			岡田 直人		
6535	(E)		3			山下 浩紀		
6536	(F)		3			高野 和美		
6537	(G)		3			松浦 智和		
6541	相談援助演習 II (A)			2		横山 隆彦		
6542	(B)			2		栗山 隆彦		
6543	(C)			2		小泉 良子		
6544	(D)			2		岡田 直人		
6545	(E)			2		山下 浩紀		
6546	(F)			2		高野 和美		
6547	(G)			2		松浦 智和		
						寺田 香子	履修者制限あり 岡田直人コーディネーター	
						尾形 良子	履修者制限あり 栗山隆コーディネーター	
						丸山 正三		

	履修コード	授業科目 (クラス)	配当年次・開講期・単位数				担当者	備考
			1年以上 履修可	2年以上 履修可	3年以上 履修可	4年以上 履修可		
			前 通 後	前 通 後	前 通 後	前 通 後		
社会福祉士専門科目	6551	相談援助実習指導Ⅰ(A)		2			松岡是伸 林健太郎 西田充潔 鈴木道代 大友秀治 松井祐子 吉田竜平	履修者制限あり 西田充潔コーディネーター
		(B)		2				
		(C)		2				
		(D)		2				
		(E)		2				
		(F)		2				
		(G)		2				
	6561	相談援助実習指導Ⅱ(A)			2		伊藤新一郎 岡田直人 田中耕一郎 池田雅子 栗山隆 西田充潔 吉田竜平	履修者制限あり 栗山隆・池田雅子コーディネーター
	6562	(B)			2			
	6563	(C)			2			
	6564	(D)			2			
	6565	(E)			2			
	6566	(F)			2			
	6567	(G)			2			
	6571	相談援助実習指導Ⅲ(A)				2	伊藤新一郎 岡田直人 田中耕一郎 池田雅子 栗山隆 西田充潔 吉田竜平	履修者制限あり 栗山隆・池田雅子コーディネーター
6572	(B)				2			
6573	(C)				2			
6574	(D)				2			
6575	(E)				2			
6576	(F)				2			
6577	(G)				2			
6581	相談援助実習			6		栗山隆 池田雅子 伊藤新一郎	履修者制限あり	
精神保健福祉士専門科目	6601	精神疾患とその治療Ⅰ		2			田辺等 田辺等 田辺等 松本真由美 中村和彦 伊藤恵里子 橋本達志 中村和彦 伊藤恵里子 橋本達志 田辺等 池田望 橋本菊次郎 永井順子 大友秀治 永井順子 高野和美彦 中村和彦 永井順子 永井順子 中村和彦 永井順子	
	6602	精神疾患とその治療Ⅱ			2			
	6603	精神保健の課題と支援Ⅰ		2				
	6604	精神保健の課題と支援Ⅱ			2			
	6605	精神保健福祉相談援助の基盤(専門)		2				
	6606	精神保健福祉の理論と相談援助の展開Ⅰ			2			
	6607	精神保健福祉の理論と相談援助の展開Ⅱ			2			
	6608	精神保健福祉の理論と相談援助の展開Ⅲ				2		
	6609	精神保健福祉の理論と相談援助の展開Ⅳ				2		
	6611	精神保健福祉に関する制度とサービスⅠ		2				
	6612	精神保健福祉に関する制度とサービスⅡ				2		
	6613	精神障害者の生活支援システム				2		
	6614	精神保健福祉援助演習(専門)Ⅰ(A)			1			
	6635	(B)			1			
6615	精神保健福祉援助演習(専門)Ⅱ(A)				1			
6636	(B)				1			
6616	精神保健福祉援助実習指導Ⅰ(A)				2			
6637	(B)				2			
6617	精神保健福祉援助実習指導Ⅱ(A)				4			
6638	(B)				4			
6618	精神保健福祉援助実習				7			
SSW専門科目	6747	スクールソーシャルワーク論		2			大友秀治	
	6797	スクールソーシャルワーク演習				1	大友秀治	
	6798	スクールソーシャルワーク実習指導				1	大友秀治	
	6799	スクールソーシャルワーク実習				2	大友秀治	

	履修コード	授業科目 (クラス)	配当年次・開講期・単位数				担当者	備考
			1年以上 履修可	2年以上 履修可	3年以上 履修可	4年以上 履修可		
			前通後	前通後	前通後	前通後		
教 育 臨 床 専 門 科 目	6411	障害児教育論			2		渡辺 泰行	2022年度以降開講せず 2022年度以降開講せず } 158ページの注を参照のこと 集中講義 } 2022年度以降開講せず 2022年度以降開講せず
	6412	知的障害者の病理保健			2		西野 昭子	
	6065	知的障害者の心理 (A)		2			牧田 浩一	
	6066	(B)		2			播磨 正一	
	6414	肢体不自由者の病理保健			2		古川 章子	
	6413	肢体不自由者の心理		2			播磨 正一	
	6416	病弱者の病理保健				2	田辺 一等	
	6415	病弱者の心理		2			渡辺 泰行	
	6417	知的障害教育方法論 I		2			西田 充潔	
	6418	知的障害教育方法論 II			2		播磨 正一	
	6419	肢体不自由教育方法論			2		播磨 正一	
	6421	病弱教育方法論		2			渡辺 泰行	
	6423	視覚障害教育論			2		伊藤 政勝	
	6424	聴覚障害教育論				2	荒木 広式	
	6425	重複障害・LD等教育論		2			田実 潔	
	6426	障害児教育実習			3		播磨 正一	
	2191	日本史 (文社部)		4			篠崎 敦史	
	6402	世界史 I (文社部)		4			富田 淳一	
	3138	世界史 II		4			中村 一浩	
	3140	地理学 (B)		4			塩崎 大輔	
	3141	地誌概説		4			塩崎 大輔	
3142	自然地理学 (C)		4			菊地 達夫		
2401	経済学入門 (文社部)	2				高橋 伸幸		
3091	国際経済学		4			小松 知春		
3127	国際政治学 (B)		4			竹野内 真樹		
3147	現代政治学			2		萱野 智篤		
5641	憲法 I [人権]			4		萱野 智篤		
3143	宗教学 (A)		2			岩本 一郎		
3144	(B)			2		堀 雅彦		
3106	社会思想史 (B)		4			堀 雅彦		
						楠 木 敦	2022年度以降開講せず	

注) 後期通常講義と後期集中講義の両方の履修が必要。なお、履修登録上限単位数に含まれる。



2. 卒業に必要な単位

(A) 大学共通科目¹

大学共通科目は、人間科学、人文科学と人間、自然・科学技術・人間、社会と人間、地域と文化、宗教と文化、演習科目、総合講義、キャリア教育関連科目、外国語からなる。

- (1) 人間科学
この分野から2単位以上を修得すること。
- (2) 人文科学と人間
この分野から2単位以上を修得すること。
- (3) 自然・科学技術・人間
この分野から2単位以上を修得すること。
- (4) 社会と人間
この分野から2単位以上を修得すること。
- (5) 地域と文化
この分野から2単位以上を修得すること。
- (6) 宗教と文化
キリスト教文化及び諸宗教文化の各分野から1科目2単位、計2科目4単位以上を修得すること。
- (7) 演習科目
修得すべき単位数に定めないで、必要に応じて履修すること。
- (8) 総合講義
修得すべき単位数に定めないで、必要に応じて履修すること。
- (9) キャリア教育関連科目
キャリア教育の分野からは、職業と人生Ⅱのみ履修することができる。日本語科目分野から、日本語表現Ⅰ1科目2単位及び日本語表現Ⅱ1科目2単位を修得すること。情報科目分野から、情報入門1科目2単位、及び情報活用Ⅰ又は情報活用Ⅱのいずれか1科目2単位をあわせて、計2科目4単位を修得すること。なお、これらの科目は1年次に修得することを原則とする。また、情報活用ⅠとⅡの重複履修はできない。
ハードウェア基礎及びソフトウェア基礎の履修は、情報入門及び情報活用Ⅰ又は情報活用Ⅱの2科目4単位の修得を条件とする。
- (10) 外国語
 - 1 英語Ⅰ～Ⅳ、ドイツ語Ⅰ～Ⅳ、フランス語Ⅰ～Ⅳ、中国語Ⅰ～Ⅳ、韓国語Ⅰ～Ⅳのいずれか4科目8単位を修得すること。
 - 2 検定により認定される。詳細は「外国語科目の単位認定²」の頁を参照すること。
 - 3 自分が選択した言語8単位修得後、3年次以降に別の言語を履修することもできる。
- (11) (1)～(10)までの上記で修得すべき単位数30単位以外に6単位以上を修得すること。

(B) 学科専門教育科目

下記の要領で履修し合計74単位以上を修得しなければならない。

- (1) 『福祉臨床基盤科目』から必修16単位を修得すること。
- (2) 『福祉臨床展開科目』から必修10単位と、施設ソーシャルワーク論、地域ソーシャルワーク論、子ども家庭ソーシャルワーク論、障害者ソーシャルワーク論、高齢者ソーシャルワーク論、保健医療ソーシャルワーク論、リハビリテーション論Ⅰの7科目から3科目6単位を修得すること。
- (3) 上記で修得していない『福祉臨床基盤科目』『福祉臨床展開科目』の科目の中から『社会福祉士専門科目』『精神保健福祉士専門科目』『SSW専門科目』『教育臨床専門科目』の科目の中から、42単位を修得すること。
- (4) 履修登録の条件が指定されている科目が「(C)積上指定科目」として示されているので、必ず確認すること。
- (5) 「3. スクリーニング」には、3年次以上の専門教育科目及び教職に関する科目の履修に

1. 大学共通科目

39～50ページを参照のこと。

2. 外国語科目の単位認定

203・204ページを参照のこと。

1. 卒業論文

186～191ページを参照のこと。

必要な基礎条件が記載されているので、必ず確認すること。

- (6) 卒業論文の履修は、最終年次の前年次までに90単位以上を修得していることを要件とする。
詳しくは、「卒業論文」の頁を参照すること。
- (7) 実習科目を履修する場合、実習費を当該科目の履修年度において納入しなければならない。
科目名及び金額については、この履修ガイドの「学則」の最後に示してあるので確認すること。

(C) 積上指定科目

以下の科目においては、履修登録の条件が指定されているので注意すること。

精神保健福祉援助実習：3年次後期までの「社会福祉士受験のための指定科目」および「精神保健福祉士受験のための指定科目」の単位修得を条件とする。

※編入学生および転学部・転学科生は学科長と相談すること。

福祉臨床応用実習：相談援助実習指導Ⅱ，相談援助実習指導Ⅲおよび相談援助実習の単位修得を条件とする。

社会福祉士関係科目の履修について

相談援助実習指導Ⅱ，相談援助実習指導Ⅲ及び相談援助実習を履修登録できる条件

条件1. 2年次前期までに履修済（単位修得済）であること

- ①【全学科】相談援助実践論（2年次前期）
- ②【福祉臨床学科のみ】福祉臨床基礎実習（1年次通年）

条件2. 2年次後期に履修済（単位修得済）であること

- ①【全学科】相談援助実習指導Ⅰ，相談援助入門実習

条件3. 2年次後期までに履修済（単位修得済）もしくは3年次において履修中であること

- ①【全学科】相談援助演習Ⅰ

条件4. 3年次において履修中であること

- ①【全学科】相談援助演習Ⅱ（条件3との関連で、相談援助演習Ⅰとの並行履修を認める）

条件5. 社会福祉士国家試験受験科目群のうち、以下の16科目から、2年次前期までに13科目（8割相当）を履修済（単位修得済）であること

- ①1年次通年科目：社会福祉概説
- ②1年次後期科目：心理学理論と心理的支援，社会理論と社会システム，ソーシャルワーク論Ⅰ，社会保障論Ⅰ
- ③2年次前期科目：医学知識Ⅰ，社会福祉調査論，ソーシャルワーク論Ⅱ，ソーシャルワーク方法論Ⅰ，地域福祉論，高齢者福祉論，児童・家庭福祉論，公的扶助論，社会保障論Ⅱ，障害者福祉論，医療福祉論

※編入学生および転学部・転学科生は学科長と相談すること。

(D) その他

(1) 『大学共通科目』及び『福祉臨床基盤科目』『福祉臨床展開科目』『社会福祉士専門科目』『精神保健福祉士専門科目』『SSW 専門科目』『教育臨床専門科目』で修得すべき単位110単位以外に必要となる14単位は、上記の修得すべき単位110単位として修得した授業科目以外の大学共通科目，学科専門教育科目，社会福祉学部他学科専門教育科目，他学部他学科専門教育科目及び国際交流関係科目²から算入できる。

(2) ただし、他学部他学科専門教育科目及び国際交流関係科目から算入できるのは8単位までである。なお、卒業単位計算上、修得した科目の単位数を分割して算入することができる。

(3) 他学科専門教育科目は56・57・61ページに掲載されている科目のみ、履修登録することができる。

(4) 副専攻科目³については、副専攻課程の履修を許可された場合には、修得した科目は全て、卒業単位の総単位に算入できる科目となる。

(5) この(A)(B)(D)のことについて、「(E)卒業単位表」に分かりやすく表で示してあるので参照のこと。

2. 社会福祉学部他学科専門教育科目，他学部他学科専門教育科目及び国際交流関係科目

51～62ページを参照のこと。

3. 副専攻科目

221～229ページを参照のこと。



(E) 卒業単位表 (卒業に必要な最低単位数)

		単 位 数				
		必 修	選 択			
大 学 共 通 科 目	人 間 科 学		2単位	} 6単位	} (注) 14単位	
	人 文 科 学 と 人 間		2単位			
	自 然 ・ 科 学 技 術 ・ 人 間		2単位			
	社 会 と 人 間		2単位			
	地 域 と 文 化		2単位			
	宗 教 と 文 化	キ リ ス ト 教 文 化				2単位
		諸 宗 教 文 化				2単位
	演 習 科 目					
	総 合 講 義					
	キ ャ リ ア 教 育 関 連 科 目	キ ャ リ ア 教 育				
		日 本 語 科 目	4単位			
		情 報 科 目	2単位	2単位		
	外 国 語		8単位			
計		6単位	24単位	6単位		
学 科 専 門 教 育 科 目	福 祉 臨 床 基 盤 科 目	16単位		} 42単位	}	
	福 祉 臨 床 展 開 科 目	10単位	6単位			
	社 会 福 祉 士 専 門 科 目					
	精 神 保 健 福 祉 士 専 門 科 目					
	S S W 専 門 科 目					
	教 育 臨 床 専 門 科 目					
計		26単位	6単位	42単位		
社会福祉学部他学科専門教育科目						
他学部他学科専門教育科目						
国際交流関係科目						
副 専 攻 科 目						
計		32単位	30単位	48単位	14単位	
合 計		124単位			124単位	

大学共通計

36単位

専門教育計

74単位

14単位

(注) この14単位に、「他学部他学科専門教育科目」「国際交流関係科目」から算入できるのは8単位までである。



3. スクリーニング

(3年次以上の専門教育科目及び教職に関する科目の履修に必要な基礎条件)
2年次終了までに、下記の事項を満たしていないときは、3年次以上に配当された専門教育科目及び教職に関する科目の履修はできない。

次の(1), (2), (3)を全て含み50単位以上を修得していること。

- | | | | | |
|---|------|----------|-----|-----|
| (1) キャリア教育関連科目(日本語科目)：日本語表現Ⅰ及び日本語表現Ⅱ | 各2単位 | 4単位 | | |
| (2) キャリア教育関連科目(情報科目)：情報入門及び情報活用Ⅰ又は情報活用Ⅱ | 各2単位 | 4単位 | | |
| (3) 福祉臨床基盤科目：福祉臨床入門 | 2単位 | 福祉臨床基礎実習 | 2単位 | 4単位 |